

## ●ポテンシャルを活かした都市拠点に

- ・日本の東西国土軸と大阪の南北軸が交差する圧倒的な「地の利」と大阪大学、国立循環器病院研究センター、千里ライフサイエンスセンター、彩都ライフサイエンスパークなど国際的な学術・研究施設が近接する圧倒的な「知の利」を活かし、魅力ある都市拠点に。
- ⇒「地の利」「知の利」を最大限に活用し、広域的連携、産学官連携によるバイオメディカルクラスターの促進、ベンチャー企業の創出や外資系企業の誘致に向けた高度な都市機能の集積
- ⇒地域核である千里中央から箕面船場、かやの中央にかけて、新たな<u>都市</u> <u>拠点の形成促進</u>(有機的に連携し、相乗効果による商業・業務・産業の 発展を推進)

## ●新名神の開通により、新たな国土軸の要衝に

- ・大阪都心、京都中部、兵庫中部に直結する圧倒的なアクセス性を活かし、 大阪・関西を支える物流拠点に。
- ⇒箕面森町第3区域の新名神整備インパクトを活かしたまちづくり(物流 拠点化等)
- ⇒東西国土軸に比べ脆弱な<u>大阪南北軸の強化</u>

## **●「大阪の玄関口」にふさわしい交通軸に**

- ・近接する大阪空港、新大阪駅(新幹線)などに隣接する圧倒的な「地の利」を活かし、大阪の玄関口にふさわしい交通軸に。
- ⇒鉄道ネットワークの整備による<u>都心へのアクセス向上</u>
- ⇒人流と物流のすみわけによる<u>公共交通への適正分担</u>(少子高齢化、 交通渋滞、環境問題にも対応)
- ⇒交通結節点の機能強化
- ○箕面船場繊維卸商団地を再整備し、千里中央から北へ広がる新たな都市 拠点を形成する。
- ○箕面船場繊維卸商団地の物流機能の移転については、北大阪の活力向上の観点から箕面森町第3区域の整備検討と連携を図る。
- ○国土軸と直結した玄関口として、大阪全域の発展のため、北大阪地域と大阪都心、新大阪と直結する北急延伸を促進する。 (物流と人流の分担による新御堂筋線の渋滞解消等)
- ○新駅整備にあわせた周辺まちづくりと、バス路線網など公共交通体系の再編を一体的に推進することで、北大阪地域の活性化を相乗的に高める効果を発揮する。